

令和6年度 福島大学情報処理系事務職員の採用募集案内

1. 職 種 事務職員（正規職員）
2. 募集人員 1名
3. 職務内容 主に学術情報課（情報基盤センター）における情報システム及びネットワークに関する業務。具体的な内容は以下のとおり。
 - (1) 学生や教職員からの要請に応じたヘルプデスク業務
 - (2) 当課が管理する各種サーバの維持管理業務
 - (3) 学内ネットワークの維持管理業務
 - (4) 情報機器を活用したシステム導入時のアドバイス業務
 - (5) 情報セキュリティ対策の構築と緊急時の対応業務
 - (6) その他大学業務（事務系）に関すること
4. 応募条件等 以下の条件をすべて満たす方
 - (1) 基本情報技術者試験及び情報セキュリティマネジメント試験 合格者以上の知識を有する方。なお、それらと同等以上の情報処理系資格を有することが望ましい
 - (2) ユーザー数 2,000 人規模及び端末台数 200 台規模以上の事業所等において 3 年以上のセキュリティ脆弱性対策の経験を有する方
 - (3) サーバ管理及びシステム管理（Windows Server、UNIX、Linux、VMware ESX 等）の職務経験を有する方
 - (4) 本学事務職員としての意識を持ち、自らが企画立案、情報収集等を行って積極的に行動でき、事務職員のみならず 学生や教員とコミュニケーションが取れる方

ただし、次の方は応募できません。

 - ① 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまでの者又はその刑の執行猶予の期間中の者その他その執行を受けることがなくなるまでの者
 - ② 懲戒解雇又はこれに相当する処分を受けたことのある者で、その処分の日から 2 年を経過していない者
 - ③ 採用予定日までに日本国籍又は日本国内における活動に制限のない在留資格 ※を有しない者

※以下の在留資格を有する場合は受験可能です。

永住者・特別永住者・日本人の配偶者等・永住者の配偶者等・定住者（「出入国管理及び難民認定法（昭和26年10月4日政令第319号）」別表第二参照）

在留資格は、申込時点で保有し、かつ試験日まで有効である必要があります。
5. 勤務場所 主に学術情報課（情報基盤センター）（福島県福島市金谷川1番地）
※採用者のキャリア形成を考え、他の事務系業務に配置転換する場合があります。

6. 採用予定日 令和7年4月1日以降（応相談）
7. 勤務形態 勤務時間：平日 8時30分～17時15分（1日7時間45分）
休日：土・日曜日、祝祭日、年末年始（12月29日～1月3日）
※業務の都合により時間外勤務又は休日勤務を命ずることがあります。
休暇：年次有給休暇、特別休暇（リフレッシュ休暇、忌引など）等
8. 給与 初任給：約18万円～約24万円程度
（学歴・職歴等に応じて加算されることがあります。）
手当：通勤手当、住居手当、扶養手当、超過勤務手当など
賞与：期末手当、勤勉手当
昇給：毎年1月1日に勤務成績に応じて昇給

※上記、勤務形態及び給与については、いずれも本学就業規則によります。

9. 福利厚生 文部科学省共済組合に加入し、長期給付事業（年金）や福祉事業（人間ドック助成、貸付、積立貯金等）などを受けることができます。その他、雇用保険、労災保険に加入します。
10. 選考方法 (1)第1次選考（書類選考）
※令和6年11月22日（金）頃結果発送予定
(2)第2次選考（適正検査、筆記試験、面接試験）
※日時等の詳細は、第1次選考合格者に通知します。
※第2次選考は福島大学で実施。受験の際の旅費等は、本人の負担となります。
※第2次選考の結果は12月下旬頃発送予定
11. 提出書類 (1)履歴書（市販のもの、要写真添付。学歴は高等学校入学から記載し、大学は学部、大学院は研究科まで記載すること。）
(2)職務経歴書（様式任意、ただし、常勤・非常勤の別、業務に関連する資格及び職務経歴を踏まえたアピールポイントは必ず明記）
(3)小論文（別紙様式により、800字程度で記載。）
(4)在留カードなど在留資格が確認できる証明書等の写し（該当者のみ）
12. 提出期限 令和6年11月8日（金）必着
13. 書類提出先 下記担当に、履歴書及び封書の表書きに「情報処理系事務職員希望」と朱書きの上、応募書類を簡易書留にて郵送してください。なお、応募書類は選考及び採用のみに使用し、使用後は適切に処分いたします。
14. 問合せ先 福島大学人事課任用担当（担当：飯島）
〒960-1296 福島市金谷川1番地
TEL：024-548-8007 平日8:30～17:00まで（12:15～13:15を除く）
E-mail：saiyo@adb.fukushima-u.ac.jp

提出書類（小論文）

氏名：

デジタル技術の進歩やインターネットをはじめとした通信インフラの整備によって、人々の生活やビジネス、学習、コミュニケーションなどあらゆる分野においてデジタル技術が活用されています。

このような中で、大学における情報技術の活用について、ご自身の考えを記載してください。（800 字程度）

大学における情報技術の活用について